

インカの遺跡を歩き、マチュピチュ遺跡を見おろす峰にも登頂

マチュピチュ展望ハイキング&ナスカの地上絵 9日間

■旅行期間 2026年 5月23日(土)~5月31日(日)

■旅行代金 (お一人様/ホテル/2名1室利用)

羽田発着 898,000円 大阪・福岡・札幌発着 928,000円

●別送、燃油サーチャージ&現地空港税(目安 64,460円)、羽田空港施設使用料(2,950円)、
国際観光旅客税(1,000円)、羽田空港国内線施設使用料(370円/回 国内線乗継利用の方のみ)
ピスコ空港施設使用料(ナスカの遊覧飛行)(目安 750円)

※目安は 2025/10/1 現在・各変更の場合有り

●出発 60 日前のアメリカドル・為替レート(TTS)により、旅行代金に対して為替サーチャージ調整が発生します。
130 円以上~135 円未満 -14,000 円、以後 5 円ごと:さらに-14,000 円 (お一人様)
135 円以上~145 円未満 0 円 (調整はございません)
145 円以上~150 円未満 +14,000 円、以後 5 円ごと:さらに+14,000 円 (お一人様)

①ペルーの自然と歴史を知り尽くしたプロガイド同行

日本語、英語、さらに現地先住民の言葉ケチュア語を話す数少ないガイドのフェリペ・メサ・ヒガ氏が同行して、ユーモアたっぷりにわかりやすくインカの歴史、そして自然の世界を案内します。

フェリペ氏



②遺跡観光に加え、マチュピチュの峰にも登頂

マチュピチュ遺跡観光に加え、遺跡を挟むように聳えるマチュピチュの峰、あるいはワイナピチュの峰からのコンドルの形をした遺跡の眺望をハイキングで楽しめます。さらに南米大陸を網の目のように結んだインカ古道歩きでインカ橋が太陽の門へ。人数制限のため一般の観光ツアーには組み込まれない特別な体験になります。

③聖なる谷ではアンデス展望ハイキングと塩田観光

アンデスの美しい峰々や氷河も遠望するハイキングで「聖なる谷」を歩いて数々の遺跡や、プレインカ時代から続く塩田など訪れます。マチュピチュはインカの遺跡の一つにすぎないことが良くわかります。

④マチュピチュの村に連泊など余裕の日程

クスコからの日帰りで行くことが多いマチュピチュの村では 2016 年に出来たホテルに連泊。ゆっくり終日マチュピチュを楽しめます。

⑤高山病対策のウルバンバ宿泊

標高の高いクスコでは観光のみで、宿泊はクスコ郊外で標高も低くなるウルバンバに宿泊するなど高山病対策も取られています。

⑥世界遺産・ナスカの地上絵遊覧飛行も楽しめます

お申込みの時期に関して【重要】

マチュピチュ遺跡の入場には定員がある上、入場手配に団体枠はございません。お一人ずつ、お名前とパスポート情報をもって現地に入場券を手配いたします。世界的観光地ですので 2ヵ月以上前でも入場券は売り切れという場合もございます。お申し込みの際はパスポートをご準備の上、お早めのお申し込みをお勧め致します。出発の 1ヵ月前までお取消料は発生いたしません

- 歩行クラス 体力 2 (一般向け)・技術 1 (普通) ●最少催行人員 6 名(定員 14 名)
- 1 人部屋追加料金 74,000 円 (お一人での申し込みの場合は個室(有料)となります)
- 食事 朝 5 食 昼 5 食、夕 4 食 ●利用航空会社 アメリカン航空
- ツアーリーダー 羽田集合・解散にて同行します。(予定 今長谷晋之介 ブルーブラネットツアー)
- 利用ホテル (全都市 シャワーのみ、お二人部屋はダブルベッド 1 台の場合あり)
- マイアミ空港隣接:マイアミ インターナショナル エアポート ホテル (スタンダードクラス)
- リマ空港隣接 :ウィンダム・グランデ・コスタデルソル (スーパーリアクラス)
- ウルバンバ :マペイ、サン・オウガスティン (スタンダードクラス)
- マチュピチュ村 :テラサ・デルナ (スタンダードクラス)
- バラカス :アンディナバラカス、サン・オウガスティン (スタンダードクラス)

①	各地 → 羽田空港(16:30 発) → ダラス空港 → マイアミ空港(20:30 着) → ホテルバス~ホテル(22:00 着)	マイアミ空港隣接泊
②	ホテル~ホテルバス~マイアミ空港(15:35 発) → リマ空港(20:15 着) ~徒歩~ホテル(21:30 着)	リマ空港隣接泊
③	(08:00 発)ホテル~徒歩~リマ空港 → クスコ空港 → クスコ → ウルバンバ・ホテル(18:30 着) 午後 ◎世界遺産の「クスコ」で市内観光を楽しみます。 コリカンチャ遺跡(サント・ドミンゴ教会)、12 角の石、アルマス広場、市場 夕方 高山病を避けるため標高の低いウルバンバに宿泊	ウルバンバ泊 (朝○、昼○、夕○)
④	(08:00 発)ホテル → モライ...聖なる谷ハイキング...マラス → オリヤンティタンボ~徒歩~駅 午前 ◎美しい円形のモライ遺跡観光。インカの農業試験場の跡ではないかと言われます。 ◎ユネスコ保護の村・モライからマラス塩田までハイキング(概ね下り道を歩行 約 2 時間) 天候が良ければ秀峰ヴェロニカなどアンデスの峰や氷河を遠望できます 聖なる谷と塩田を見晴らすマラス塩田展望台からの風景は圧巻です ◎プレインカ時代から受け継がれたマラス塩田(遺跡)観光 午後 ◎先住民の民家訪問、インカの要塞都市だったオリヤンティタンボ散策 オリヤンティタンボ駅 → マチュピチュ駅~徒歩~マチュピチュ・ホテル(19:00 着)	マチュピチュ村泊 (朝○、昼○、夕○)
⑤	(05:00 発)ホテル → マチュピチュ遺跡観光&登山 → ホテル(15:00 着) 終日 ◎マチュピチュ遺跡観光(太陽の神殿、コンドルの神殿など) ◎マチュピチュの峰登山(歩行 約 4 時間)、またはワイナピチュの峰登山(歩行 約 2.5 時間) ◎インカ古道を歩いてインカ橋、または太陽の門まで往復します(歩行 約 1.5 時間)	マチュピチュ村泊 (朝○、昼○、夕○)
⑥	(08:00 発)マチュピチュ・ホテル~徒歩~マチュピチュ駅 → オリヤンティタンボ駅 → クスコ空港 → リマ空港 → バラカス・ホテル(21:00 着)	バラカス泊 (朝○、昼○、夕○)
⑦	(08:00 発)ホテル → ピスコ → ナスカの地上絵遊覧飛行 → ピスコ → リマ 午前 ◎小型セスナ機でハチドリや幾何学文様の地上絵を遊覧飛行 夜 ●アルマス広場など世界遺産のリマ中心部で散策(時間がある場合のみとなります) リマ → リマ空港(22:00 発) →	機中泊 (朝○、昼○)
⑧	→ マイアミ空港 → ダラス空港 →	日付変更線通過
⑨	→ 羽田空港(14:20 着) → 各地	

移動... 飛行機 専用車 混載車 セスナ(遊覧飛行)

弊社ツアーより



ナスカの地上絵（遊覧飛行）



宇宙船基地のようなモライ遺跡



マチュピチュ鉄道



マラス塩田遺跡



12角の石（クスコ）



ワイナピチュ登山

歩行レベルについて

●● 体力度 ●●

観光 ハイキングや登山の予定なし（観光地での歩行はございます）
 体力1（初級向け） 歩行時間は約4時間以内、または獲得標高400m以内
 体力2（一般向け） 歩行時間は約4時間以上、または獲得標高700m以上
 体力3（中級向け） 歩行時間は約6時間以上、または獲得標高1500m以上
 体力4（やや健脚） 歩行時間は約8時間以上、または獲得標高2500m以上
 体力5（健脚） 歩行時間は約10時間以上、または獲得標高3000m以上

●● 技術度 ●●

記載なし ハイキングや登山の予定なし（観光地での歩行はございます）
 技術1（普通） 整備された場所や危険箇所の少ない登山道を歩く
 技術2（やや難しい） 転倒・滑落の危険箇所が部分的にあり、鎖場、梯子、岩場がある
 技術3（難しい） 高度感のある鎖場、梯子、岩場など危険箇所がある。三点確保など基本的な登山技術が必要
 技術4（上級） 高度感のある鎖場、梯子、岩場が連続し、ロープワークなど高度な登山技術と体力が必要な熟練者向け

歩行時間とは？

行動する1日の休憩時間を含まない歩行時間です。

獲得標高とは？

行動する1日の登りと下りの標高差の合計です。

ハイキングや登山での服装・装備

○靴は靴底がしっかりしたトレッキングシューズや軽登山靴（3シーズン用）
 ○ザック（リュック）は荷物を入れても5リットルくらい余裕のあるもの。
 日帰りハイキング・登山で20リットル、山小屋泊は30～40リットルが目安。
 ○雨具はゴアテックスなど透湿素材で、中厚か厚手、上下セパレートタイプ
 ○シャツは怪我予防、UV対策で中厚の登山用長袖シャツ
 ○長ズボンは縦横に膝が動かしやすい伸縮性と速乾性のあるもの（Gパンは最悪です）
 ○その他 帽子、サングラス、手袋、ストック、ザックカバー、お薬など

ご旅行条件（要旨）詳細は別途お渡しする旅行条件書（全文）を必ずお読みください。

この旅行は、神戸新聞興産株式会社（以下当社と呼びます）が企画・実施する旅行であり、参加されるお客様は各社と募集型企画旅行契約（以下「旅行契約」といいます。）を締結されることとなります。旅行契約の内容・条件は、本旅行条件書によるほか、別途お渡しする最終旅行日程表及び当社旅行契約書によりします。

●旅行の申込み及びお支払いについて
 当社指定の旅行申込書に所定の事項を記入の上、おひとり様につき下記のお申込金を添えてお申込みください。

区 分	申込金（おひとり様）
旅行代金が30万円以上	150,000円
旅行代金が15万円以上30万円未満	100,000円
旅行代金が15万円未満	50,000円

各社は電話等の通信手段による旅行契約の予約の申し込みを受け付けます。この場合、予約の時点では予約は確定しておらず各社が予約の承認の旨を通知した日から3日以内に、各社に申込書と申込金を提出していただきます。この期間内に提出されないときは、予約はなかったものとして取り扱います。また、旅行代金は旅行開始の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。

- 南極やガラパゴスなどクルーズを含むツアーは諸条件が異なります（お問い合わせください）。
- 基準日 このご旅行は 2025年10月1日を基準としております。また、旅行代金は2025年10月1日現在有効な運賃・適用規則を基準として算出しております。為替相場の変動（各ツアーに掲載）、規定を越す航空運賃や現地手配料金に変動があった場合は差額を為替サーチャージとして申し受けます。

●取消料

お申込みののち、お客様の都合によりお取消しになる場合、おひとり様につき次の取消料を申し受けます。※本邦出国時又は帰国時に貸切航空機（チャーター便）を利用するコースの場合は別条件となります。
 ※各社の責任とならないローン、渡航手続きの事由によるお取消の場合も下記取消料をいただきます。

旅行契約の解除期日	取消料（おひとり様）
(1) 旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日以降31日目に当たる日まで	4/27～5/6、7/20～8/31、12/20～1/7に旅行開始する旅行 旅行代金の10%（5万円を上限）
(2) 旅行開始日の前日より起算してさかのぼって30日目に当たる日以降～3日目に当たる日まで	旅行代金の20%
(3) 旅行開始日の前々日～当日の旅行開始前	旅行代金の50%
(4) 旅行開始後及び無連絡不参加	旅行代金の100%

※旅行開始日は当日の午前0時となります。

個人情報の取扱いについて

- (1) 神戸新聞興産株式会社（以下、当社と呼びます）、及びパンフレットの「販売店」欄記載の受託旅行業者（以下「販売店」といいます。）は、旅行申込みの際にご提出いただいた個人情報について、お客様の連絡のためや運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及び受領のための手続きに利用させていただきます（ほか、必要な範囲内で当該機関等及び手配代行者に提供いたします）。
- (2) 当社及び販売店が取り扱うサービス・商品に関する情報をお客様に提供させていただくことがあります。
- (3) 当社は旅行先でのお客様のお買い物等の便宜のため、お客様の個人データを免税品店等の事業者へ提供することがあります。この場合、お名前、搭乗航空便名、パスポート番号等に係る個人データを、電子的方法等で送付することによって提供いたします。なお、これらの事業者への個人データの提供の停止を希望される場合は、お申し込みの際にお申し出ください。

お買い物についてのご注意	●お買い物に際しましては、お客様ご自身の責任でご購入ください。●各社では、商品の交換や返品等のお手伝いはいたしませんので、トラブルが生じないように商品の確認及びレシートの受け取り等は必ずお客様ご自身で行ってください。●免税払い戻しの手続きは、その手続きをお土産店・空港等で確認のうえ、ご購入品を必ずお手元にご用意いただき、お客様ご自身で行ってください。●ワシントン条約や国内諸法令により日本への持ち込みが禁止されている品物がありますので、購入にはご注意ください。
海外旅行傷害保険加入のお勧め	旅行契約約款特別保証規定により、各社はお客様が被った損害については一定の範囲で補償させていただきますが、ご旅行をより安心できるものにするために、海外旅行傷害保険に加入されることをおすすめします（ご加入がご参加条件となるツアーもございます）。

《受託販売》世界探訪企画・お申込み・お問い合わせ・同行

福岡県知事登録旅行業第3-771 全国旅行業協会（ANTA）正会員

ブループラネットツアー 【株式会社ブループラネット】

〒810-0062 福岡市中央区荒戸3丁目4-78-305 総合旅行業務取扱管理者 今長啓啓

TEL 092-406-6950 E-mail imahase@a-tabito.jp

《博多駅前オフィス》TEL 090-2851-0085 E-mail taira@a-tabito.jp 担当：平良（たいら）



●旅行企画・実施

神戸新聞興産株式会社

神戸新聞旅行社

観光庁長官登録旅行業第1084号 日本旅行業協会正会員

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1丁目5-7

神戸情報文化ビル

電話 078-362-7174

総合旅行業務取扱管理者/山田陽介